



高齢化・過疎化が
進行を極めた結果、
集団移転という形で
集落を降りた人々の
ドキュメンタリー映画

まぶかわ
「寒川」。

ふるさと再考キャンペーン by 高齢化集落課題対応事業三依プロジェクト みより

さぶかわ
農村部の消滅集落描いた映画「寒川」上映

ふるさとを捨てるということが、こんなにも辛いことだとは——

全国的に農山村の過疎化、高齢化が急速に進行していく中で、私たちの生活は、地理的、地質的、環境の面などにおいて歴史上経験したことのない脅威に晒されています。それは、災害という側面だけでなく、農山村の自然破壊、河川の下流域の都市景観の変貌、近海漁業の打撃など、広域的に荒廃が進行してきています。

この映画は、宮崎県西都市「寒川」地区を中心に見据えながら、これらの問題とともに、農山村地区の課題を伝統文化、自然環境そしてそこに住む人々の生活と、住まいという景観映像で捉えてみたいと考えています。

(中略) 農山村地区に住む人々の生活が経済効率だけで保障されなくなることが、どれだけ社会全体にとって大きなマイナスになるのか考えたいと思っています。

(公式HPより)

2010/6/6(日)

①10:30- ②13:30-

栃木県教育会館(コンセーレ隣)
4階小ホール

前売り 1,000円(学生500円)
当日 1,200円(学生600円)



主催/問い合わせ先：NPO法人宇都宮まちづくり市民工房 TEL028-634-9901

協力：自然教室ネイチャーフレンド/One's Cinema/宇都宮市民活動サポートセンター

後援：栃木県/宇都宮市/日光市/NHK宇都宮放送局/読売新聞宇都宮支局/朝日新聞宇都宮総局/(株)栃木放送/毎日新聞社宇都宮支局/産経新聞宇都宮支局/株式会社とちぎテレビ/社会福祉法人宇都宮市社会福祉協議会/株式会社エフエム栃木

最後まで残った6世帯13人が集団移転し、1989年 寒川は廃村となった。

2007年、寒川のようになりつつある集落は全国に約8000もあるといわれている。

四季の豊かさを伝えてきた「故郷」 発展と伝統とのはざままで揺れ動く中山間地域

農山村から都市へ人口流出は止まらない。 放置され、荒れた山は、大災害の引き金となる。

この映画では、消滅集落の数十年ぶりの再会「山の同窓会」が映されます。

故郷を捨てる悲しみ 故郷を守る苦しみ
世代を超えて、人の心をつなぐ、伝統文化…

全ての中山間地に住む人へ 中山間地に故郷を持つ人へ
そして、都市部の集落の人へ この映画を贈ります。



みより

【三依プロジェクト】とは？

栃木県日光市三依地区は、福島県との県境に位置し、6つの集落から構成されています。

人口の半分以上が高齢者である限界集落と言われますが、自然資源や人のつながりが豊かな地域です。

このプロジェクトは、2007年、下野新聞の連載で一年間三依が取り上げられたことをきっかけに始まりました。

限界集落の問題は農村部だけの課題ではないと考え、現地に足を運びながら、地域との交流を重ねてニーズを捉え、雪かき隊派遣や耕作放棄地での野菜作り、資源を活用したツアーなどのプロジェクトを、地域の方と共に形にしています。

ブログ <http://blog.canpan.info/shiminkoubou/>

HP 2010年5月OPEN予定

■2008年度、2009年度国土交通省「新たな「公」によるコミュニティ創生支援モデル事業」



↑炭焼き体験

みよりキャンプ↓



【会場】



■JR宇都宮駅から

関東バス「作新学院・駒生」行 約5分毎
バスターミナル⑥⑦ 東中丸(会館前)下車

■東武東武宇都宮駅から

東武駅前バス停から、JRと同じ

■駐車場 600台収容

参加申込書 FAX:028-663-3158 NPO法人宇都宮まちづくり市民工房(平出)

氏名		住所	
連絡先		所属	

電話で 028-634-9901/メールで utshiminkoubou@yahoo.co.jp (お名前・連絡先・所属をお伝えください)